

# 東京新聞

## 若者の声

### 大谷選手復帰 勇気をもろう

中学生 矢後 和也 14

(東京都文京区)

右肘の手術を受けたエンゼルスの大谷翔平選手が、打者として約七カ月ぶりに

復帰を果たした。復帰初戦は4打数無安打1打点だったが、今後の活躍に向けて大きな一歩を踏み出した。私も野球をしている。大

きなけがをして長らく試合に出られなかったが、けがはもう少しで治りそうだ。そんな私は、大谷選手を見てとても勇気をもらった。

ある。しかし、大谷選手フルスイングを見て、自分も恐れず思い切りやろうと考えた。

復帰初戦にもかかわらず、ヘルメットが外れてしまうほどのフルスイングをしたからだ。

大谷選手は強い。二刀流

普通、けがから復帰した選手は再発が怖いために試しでやることが多い。私も今、徐々に運動を再開しているがまだ少し怖さが

に挑戦できる才能、周りの批判を恐れないメンタル、これらを兼ね備える選手が弱いはずがない。私も大谷選手のような強さを手に入りたい。そのために、どんなに辛いことがあっても努力を怠らず、大きな夢へと私は翔んでいく。